

商店街友好都市との交流に関する基本協定を締結

白金阿波踊りから紡いだ絆を未来へ！

阿南市
×
東京都港区
×
白金北里通り商店街
×
阿南市観光協会



▲(左から)白金北里通り商店会 佐藤会長、港区 清家区長、阿南市 岩佐市長、阿南市観光協会 兼松会長

7月19日、東京都港区の神応区民協働スペースにおいて、阿南市、東京都港区、白金北里通り商店会および阿南市観光協会の4者で「商店街友好都市との交流に関する基本協定」を締結しました。

本市と港区との交流は、平成28年度に始まり、平成29年度の白金阿波踊りへの参加を契機に、本格的な交流へと発展しました。その後、港区民まつりや活竹祭などの交流イベントを通じた特産品の販売や観光PR活動、学校給食を通じた食の交流、北里大学北里研究所病院と阿南医療センターとの連携など、さまざまな分野へと広がっていきましました。こうした交流を10年にわたり積み重ねる中で、人と人、地域と地域との絆を育んできました。

協定締結を新たな一歩に

今回の協定は、これまで育んできたつながりをさらに発展させ、観光や物産、文化、教育など幅広い分野での交流を推進することを目指すとしています。



締結式では、4者の代表が協定書に署名し、これまで築いてきた交流を礎として、今後それぞれ地域資源や特色を生かした交流を進め、さらなる地域の活性化と相互の発展につなげていくことを確認しました。

この協定を通じて、本市の魅力をより広く発信するとともに、両地域の未来を担う子どもたちの豊かな成長につながるよう「人と人」「地域と地域」の絆をさらに深めていきます。



白金阿波踊りで阿南市の特産品を販売する様子



交流のきっかけとなった白金阿波踊り



問い合わせ 秘書広報課 ☎22-1110